

教員の活動報告

(2012年度)

以下は2012年度（2012年4月1日～2013年3月31日）における関西学院大学大学院経営戦略研究科の専任教員の活動記録を各教員の自己申告に基づいて作成したものである。

「活動報告」は以下のように分類される。氏名・職位，Ⅰ．著書・論文など，Ⅱ．研究発表など，Ⅲ．学位・表彰，Ⅳ．学外活動，Ⅴ．教育研究助成金，Ⅵ．その他。

経営戦略専攻

【羽室行信准教授】

Ⅰ．著書・論文など

(論文など)

- ・「離散構造データのデータマイニングツール開発とその応用」(共著)，『人工知能学会誌』，Vol. 27, No. 3, pp. 261-270, 2012年5月
- ・「証券アナリストの格下げ記事により価値を失う企業の特徴分析—センチメント解析と時系列パターン解析を中心として」(共著)『人工知能学会論文誌』Vol. 27, No. 6, pp. 355-364, 2012年9月

Ⅱ．研究発表など

- ・「オリンピック期間中の Twitter データによるセンチメント分析」(共同発表)，日本オペレーションズ・リサーチ学会2013年春季研究発表会，2013年3月5日，東京大学
- ・「大規模ニュース記事を用いた株価収益率の予測」(共同発表)，日本オペレーションズ・リサーチ学会2013年春季研究発表会，2013年3月5日，東京大学
- ・「大規模表構造データに特化した分散処理システムの開発」(共同発表)，情報処理学会第75回全国大会，2013年3月8日，東北大学
- ・「分散ファイルシステムを用いた大規模データ処理システムの構築」(共同発表)，ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト2012年度秋のワークショップ，2012年10月16日，ゆうばりホテル シューパロ
- ・「強化学習を用いたブーム検知によるポートフォリオの最適化」(共同発表)，ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト2012年度秋のワークショップ，2012年10月16日，ゆうばりホテル シューパロ

- ・「大規模表構造データの高速分散処理システムの試作」(共同発表), ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト2012年度初夏のワークショップ, 2012年6月22日, 北海道大学
- ・「ニューステキストにおける極性付き評価表現と株価超過収益率の関係分析ークレーク列挙と集合被覆によるクラスタリング手法を用いて」(共同発表), ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト2012年度初夏のワークショップ, 2012年6月22日, 北海道大学

IV. 学外活動

(講演など)

- ・「極性付き評価表現ネットワークからのクラスタ抽出と株価収益率の予測」, 日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部研究実践者交流会, 2012年11月10日
- ・「テキストマイニングによる株価予測とファンドビジネスの展開」, FIT2012 第11回情報科学技術フォーラム, 2012年9月4日
- ・「テキストマイニングによる市場センチメントの測定と株価予測」, 第9回日本オペレーションズ・リサーチ学会中部支部シンポジウム, 2012年6月30日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・ERATO 湊離散構造系処理プロジェクト 研究推進委員, 2012年4月1日～
- ・株式会社 NYSOL CEO 2012年8月1日～
- ・(株) magne-max capital manegament, 2011年6月20日～

V. 教育研究助成金

- ・「選好構成理論の実証のためのシステム開発とショッピングサイトへの応用」, 科学研究費助成事業・基盤研究(B), 2012年度～, 130万円
- ・「離散構造処理系のビジネスマイニングへの応用研究」 戦略的創造研究推進事業 ERATO, 2012年度～, 1170万円

【甲斐良隆教授】

IV. 学外活動

(講演など)

- ・「「勘定」と「感情」で考える, これからのビジネスモデル」, ひょうご産業活性化センター／創業経営セミナー, 2012年8月22日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・兵庫県資金管理委員会会長, 2007年～
- ・大阪府信用保証協会外部評価委員, 2006年～
- ・大阪市信用保証協会外部評価委員, 2007年～
- ・川西市立川西病院事業経営改革審議会委員長, 2008年～

- ・ 全国市町村職員共済組合連合会資金運用委員会委員，2009年～
- ・ 教職員共済資産運用委員会委員長，2009年～
- ・ 川西市公開事業レビュー・コーディネータ，2010年～
- ・ 経産省高度金融人材産学連携協議会委員，2010年～
- ・ 大阪府成人病センター整備事業事業者選定委員会委員，2010年～2012年
- ・ 南山大学ビジネススクール・アドバイザーボード，2011年～
- ・ 川西市立川西病院あり方検討委員会委員，2012年～
- ・ 香川大学ビジネススクール・アドバイザー，2013年～

【前田祐治准教授】

I. 著書・論文など

(論文など)

- ・ “Demand for Captives and Domiciles: Why are Countries and States Rushing into Captives?” (単著), *Kwansei Gakuin University Social Sciences Review*, Vol. 17, pp. 45-61, 2012年9月
- ・ “Comparative Analysis of Captive Domiciles,” (単著), 日本リスク学会第25回年次大会講演論文集, pp. 25-30, 2012年11月
- ・ 「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：ドミサイルの概要「ガンジー」」, 『保険毎日新聞』, 2012年6月22日 (新聞掲載執筆)
- ・ 「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：ドミサイルの概要「マルタ」」, 『保険毎日新聞』, 2012年6月29日 (新聞掲載執筆)
- ・ 「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：ドミサイルの概要「スイス」」, 『保険毎日新聞』, 2012年7月6日 (新聞掲載執筆)
- ・ 「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：ドミサイルの概要「シンガポール」」, 『保険毎日新聞』, 2012年7月13日 (新聞掲載執筆)
- ・ 「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：ドミサイルの概要「ミクロネシア連邦」」, 『保険毎日新聞』, 2012年7月20日 (新聞掲載執筆)
- ・ 「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：キャプティブのプログラムと設立過程「フィジービリティー・スタディー」」, 『保険毎日新聞』, 2012年9月7日 (新聞掲載執筆)
- ・ 「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：キャプティブのプログラムと設立過程「損害予想」」, 『保険毎日新聞』, 2012年9月14日 (新聞掲載執筆)
- ・ 「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：キャプティブのプログ

ラムと設立過程「見込み財務諸表の作成概要」, 『保険毎日新聞』, 2012年9月21日(新聞掲載執筆)

- ・「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：キャプティブのプログラムと設立過程「リスク診断とサーベイ報告書」, 『保険毎日新聞』, 2012年9月28日(新聞掲載執筆)
- ・「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：キャプティブのプログラムと設立過程「ビジネスプラン」, 『保険毎日新聞』, 2012年10月19日(新聞掲載執筆)
- ・「日本企業とキャプティブ：リスクファイナンスの理論と実践：キャプティブプログラムをめぐる論点と実務に関する補足「キャプティブとリスクコントロール」, 『保険毎日新聞』, 2013年1月11日(新聞掲載執筆)

II. 研究発表など

- ・“Comparative Analysis of Captive Domiciles,” (単独発表), 日本リスク学会, 2012年11月10日, 滋賀大学
- ・“Application of Levy Processes to Problems in Risk Finance: A Case Study of Product Liability Losses,” (共同発表), Asia Pacific Risk and Insurance Economics Association, 2012年7月24日, Sungkyunkwan University, Seoul, Korea

IV. 学外活動

(講演など)

- ・「リスクマネジメントとしての生命保険の活用法」, 関西学院大学ランチアワーセミナー／梅田キャンパス, 2012年4月27日
- ・「金利リスクとリスクマネジメント」, 関西学院大学ファイナンスセミナー／梅田キャンパス, 2012年12月18日

V. 教育研究助成金

(受託・連携事業など)

- ・「日本企業のリスクファイナンスとキャプティブの研究」代表, 2012年度科学研究費助成事業, 学術研究助成基金助成金基盤研究(C)課題番号:24530510, 2012年度～, 494万円

【Norlia Ahmad 准教授】

II. Academic activities

- ・“‘Logo-fication’ Strategies of Luxury Brands and Consumer Behavior: Preliminary Findings from Japan.”(single author), Lupcon Center for Business Research (LCBR) European Marketing Conference, August 9-10, 2012, Munich, Germany

IV. Activities outside campus

(Other academic/educational/public position)

- ・ A member of Academy of Marketing, July 2012 ~
- ・ Faculty of Business Management, MARA University of Technology, Malaysia, An external reviewer for a Doctorate of Business Administration (DBA), May 2012

【小高久仁子准教授】

I. 著書・論文など

(論文など)

- ・「戦略的意思決定のプロセスにおける因果関連についての言及—トップとミドルの比較分析」(単著), 『企業家研究』第9号, pp. 1-11, 2012年7月

IV. 学外活動

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・ 大阪市運営方針有識者会議委員, 2012年6月~

【岡田克彦教授】

I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『一からのファイナンス』(共著), 碩学舎, 2012年5月

(論文など)

- ・ “Can Investors in the Stock Market Generate Profit from the Analysts? An Empirical Analysis of Analysts’ Signal Disseminated from the Bloomberg Terminal.” (共著), SSRN Working Paper Series 2275901, 2012年9月
- ・「情報工学の力で切り開く新しい運用スタイル」(単著), 『情報処理』, Vol. 53, No. 9, pp. 942-945, 2012年9月
- ・「証券アナリストの格下げ記事により価値を失う企業の特徴分析—センチメント解析と時系列パターン解析を中心として—」(共著), 『人工知能学会論文誌』第27巻6号, pp. 261-270, 2012年7月
- ・「証券アナリストによる株式レーティング情報と株価パフォーマンス, —投資家はレーティング情報を用いて α を出せるか?—」(共著), 『証券アナリストジャーナル』, Vol. 50 第6号, pp. 87-97, 2012年6月

II. 研究発表など

- ・「大規模ニュースデータと株価収益率の予測可能性について」(共同発表), 人口知能学

会 2013年3月19日, 東京証券取引所

- ・「証券アナリストによる株価レーティング情報と株価パフォーマンス」(共同発表), 日本ファイナンス学会, 2012年5月26日, 一橋大学
- ・“Return predictability in news media—Naïve Bayes based investment model and its performance” (共同発表), Berkeley Finance Seminar, 2013年2月19日, University of California, Berkeley

IV. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・「企業間ネットワークの解析」, 株式会社帝国データバンク, 2012年4月～2013年3月
- ・「ニュース記事におけるセンチメントと株価変動」, 株式会社 QUICK, 2012年4月～2013年3月

- ・「湊離散構造処理系プロジェクト」, 科学技術振興機構, 2012年4月～2013年3月

(講演など)

- ・「ノイズトレーダーの行動予測に関する研究について」, ニッセイ基礎研究所, 2013年3月13日
- ・「行動ファイナンスと投資家心理」, SMBC フレンド証券株式会社, 2012年11月15日
- ・「年金運用と行動ファイナンス」, 大和投資信託委託株式会社, 2012年10月4日
- ・「情報爆発の時代 ビッグ・データとファイナンス」, わたしの政経塾, 2012年9月15日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・行動経済学会常任理事, 2011年12月9日
- ・学術雑誌「行動経済学」副編集長, 2011年12月9日
- ・株式会社 Magne-Max Capital Management, CEO/CIO, 2011年6月1日
- ・大学基準協会副査, 2012年4月1日
- ・証券アナリスト試験委員, 2010年4月1日

V. 教育研究助成金

- ・「投資家心理と株価に関する実験的研究」, 科学研究費補助金基盤研究C, 2010年4月～2013年3月, 380万円

VI. その他

(海外での活動など)

- ・“Return predictability in news media—Naïve Bayes based investment model and its performance” (共同発表), Berkeley Finance Seminar, 2013年2月19日, University of California, Berkeley

【大内章子准教授】

I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『女子学生のためのキャリア・ガイドンス』（分担執筆）、中央経済社、2012年5月、
（「多様な就業形態がある－正社員か非正社員か」、pp. 65-69 を執筆）

(論文など)

- ・「困難を乗り越え、不可能を可能にする「協働」、～ハッピーキャリア（女性の再就職・起業）支援プログラムの取り組みより～」(単著)、『男女共同参画情報誌クレオ』（大阪府市民局市民部男女共同参画課）2012夏号、pp. 2-3, 2012年7月

IV. 学外活動

(講演など)

- ・「基調講演 今、学び、今を生きる！－明日への扉を開き、生きるために－」、わたしの政経塾2012／わたしの政経塾、財団法人大阪府男女共同参画推進財団、2012年4月21日
- ・「子育て期間はキャリアアップのチャンス！」(コーディネータ)、関西学院大学経営戦略研究科 ハッピーキャリアプログラム 連続セミナー『自分らしく働き、生きる』第1回、2012年7月28日
- ・「自分らしく生き活き～ワーク&ライフ～」、男女共同参画に関する講演会／神戸税関、2012年11月14日
- ・「基調講演 現在社会における働く女性の現状」、『100人で考える「女性の力」フォーラム』／大阪市女性起業家情報交流協会主催、関西学院大学ハッピーキャリアプログラム共催、公益財団法人 大阪市都市型産業振興センター後援、2013年3月17日

(学会役員、兼業、公職など)

- ・大阪市男女共同参画審議会委員、2007年9月～
- ・放送大学 分担協力講師（放送授業「多様化時代の労働」第4－5回担当）、2010年度～

VI. その他

- ・「ハッピーキャリアプログラム－女性の仕事復帰・起業講座－」（文部科学省社会人学び直しプログラム2008～2010年度の継続事業）企画担当、2011年度～

【定藤繁樹教授】

IV. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・起業家精神涵養のための「若手経営幹部候補米国派遣プログラム」選考委員兼プロモーター

ター，関西経済連合会，2011年4月～2013年3月

- ・宝塚市との包括協定に基づく産学官民連携事業，2004年～
- ・大阪産業創造館（大阪市経済局）との協定に基づく連携事業，2011年4月～
- ・地域活性化伝道師（内閣官房・大臣指名），2005年4月～

（講演など）

- ・起業家精神涵養のための「若手経営幹部候補米国派遣プログラム」関西経済連合会
2012年5月23日（派遣者選考），6月27日（シリコンバレー研修①），7月30日（同②），
10月31日（同③）
- ・「サイエンスパークによる産学連携の可能性」モンゴル国立経営アカデミー，2012年9
月13日

（学会役員，兼業，公職など）

- ・都市創造研究センター長，2006年9月～
- ・KG ソーシャルイノベーション研究会代表，2009年4月～
- ・関西ベンチャー学会理事，2006年3月～
- ・企業家研究フォーラム理事，2009年7月～
- ・ペガサスミシン製造(株)監査役，2006年6月～
- ・ニュープレクス(株)顧問，2008年～（共同創設者2002年）
- ・(株)PIJIN 取締役，2012年7月～
- ・(独)都市再生機構西日本支社 入札監視委員会委員，2008年9月～

V. 教育研究助成金

<宝塚都市再生のための連携事業関係>

- ・「兵庫県北県民局」助成地域都市型産業活性化補助，2012年6月～12月，18万円
- ・宝塚市きずなづくり推進事業，2012年7月～12月，25万円
- ・オーストリア大使館文化フォーラム女性～「ウィーン祭 in 宝塚」におけるウィーン演
奏者渡航補助，2012年8月～12月，10万円
- ・子ども夢基金2012年6月～2013年3月，70万円

VI. その他

（執筆活動）

- ・「9月入学と大学改革」（樹々新報9月号）

（海外活動）

- ・Augsburg 大学 J. シュンペータ国際協会 客員研究員 2012年4月～2013年3月

【佐藤善信教授】**I. 著書・論文など**

(著書など)

- ・『変貌する日本型経営ーグローバル市場主義の進展と日本企業の対応ー』(分担執筆), 中央経済社, 2013年2月, (「第5章 新しい日本型経営戦略の形成」, pp.103-124, を執筆)

(論文など)

- ・“A Conceptual Model of Retailer Word-of-Mouth” (Co-author), *New Opportunity and Challenge for Asian Retail Development in the New Decade*, The 10th SARD Workshop, pp. 1-20, December 2012
- ・「オーナーパティシエの経営スタイルの特徴ー辻口博啓氏と小山進氏のライフストーリーの比較分析ー」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究会) 第7号, pp. 43-61, 2012年9月

II. 研究発表など

- ・“A Conceptual Model of Retailer Word-of-Mouth” (Co-author), The 10th SARD Workshop in University of Marketing and Distribution Sciences, December 1, 2012.
- ・「新しい日本型経営戦略の形成」(単独発表), 日本学術振興会・経営問題第108委員会, 越後湯沢, 2012年8月22日

IV. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・「保健医療福祉サービスのマーケティング講義・演習」, サードレベル研修/大阪府看護協会, 2012年11月21日
- ・「経営管理者養成コース (第23期)」, 中小企業大学校広島校, 2012年8月10日, 9月7日, 10月5日, 11月9日, 12月14日, 2013年1月24日~25日
- ・「保健医療福祉サービスのマーケティング」, サードレベル研修/香川県看護協会, 2012年11月21日
- ・「起業家論I: 起業の基本」, サードレベル研修/日本看護協会, 2012年10月11日
- ・「課長職に求められる経営戦略, マーケティングの能力」, 株式会社トンボ/大伸社, 2012年8月6日~7日
- ・「くすのき塾, 講師兼コーディネーター」, JA兵庫中央, 2012年8月1日, 8月2日, 9月4日, 2013年1月11日, 2月15日
- ・「マーケティング・ケースメソッドの中級講座」, インテリジェントアレー/関西社会人大学院連合会専門セミナー, 2012年6月18日, 6月25日, 7月2日, 7月9日, 7月23日

日, 7月30日

- ・「新・次世代の会, 講師兼コーディネーター」, 公益財団法人・神戸ファッション協会
2012年, 5月, 6月11日, 7月18日, 9月10日, 10月15日, 12月10日, 2013年1月21日,
2月18日, 3月11日
- ・「ビジネスプラン」, ハッピーキャリア講座/関西学院大学専門職大学院, 2013年1月5
日, 1月12日, 1月19日, 1月26日
- ・「マネジメント」, ハッピーキャリア講座/関西学院大学専門職大学院, 2013年1月10日,
1月17日, 1月31日, 2月7日

(講演など)

- ・「保健医療福祉サービスマーケティングの基本」, 京都府看護協会, 2013年1月23日
- ・「現場で超一流の達人になるための学習方法」, 福井県立大学短期ビジネス講座, 2012年
11月3日
- ・「グローバル企業のマーケティング戦略と日本社会への影響:消費文化を中心に」, 2012
年度 関西学院大学秋季オープンセミナー(公開講座), 大阪梅田キャンパス, 2012年
10月18日
- ・「国立ファーム:高橋がなりの挑戦」(ケースメソッド研修), 近畿地区JA常勤理事研
修会/ホテル日航奈良, 2012年8月9日
- ・「失敗事例から学ぶ! 会社が成長している時に経営者がおさえておきたいポイント」,
ナレッジセミナー/大阪産業創造館, 2012年7月13日
- ・「ビジネスモデルの評価基準」, ビジネスランチアワー/関西学院大学大阪梅田キャン
パス, 2012年5月28日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・日本マーケティング学会理事, 2012年10月~
- ・流通科学大学大学院流通科学研究科, 「サービス・マーケティング特論」(春学期), 「事
例演習」(秋学期)担当, 2012年4月~
- ・関西大学大学院商学研究科, 「ケーススタディ」(春学期)担当, 2012年4月~
- ・放送大学客員教授, 「ケースで学ぶ現代経営学」(テレビ放送), 「経営学入門」(ラジオ
放送)担当, 2011年4月~
- ・神戸大学専門職大学院MBAプログラム, 外部評価委員, 2012年10月~2013年3月
- ・小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻(専門職大学院課程), 外
部評価委員, 2012年4月~

Ⅵ. その他

(海外での活動など)

- ・モンゴル経営科学アカデミーとの交流 (定藤教授, 吉田教授 (当時), IBA 修了生・現役生 8 名にて参2012年 9月12日~16日, “The ideal method of venture education,” 13日の交流会にて発表, JICA日本センター, 14日, ビジネスコース修了者有志の会 KAIZEN 協会との交流)

【鈴木修准教授】

I. 著書・論文など

(論文など)

- ・「新製品開発における「活用 (exploitation)」と「探索 (exploration)」との比率と, 継続的な企業成長との関係に関する実証分析: 医薬品開発を題材に」(単著), 『研究・技術計画』(研究・技術計画学会) Vol. 27, No. 1/2, pp. 27-38, 2013年 2月
- ・「「探索」と「活用」のバランスの実現に関する考察: 携帯電話端末の開発を題材に」(単著), 『組織科学』(組織学会) Vol. 45, No. 4, pp. 66-81, 2012年 6月
- ・“Contextualizing exploitation: Problemistic search, deliberation, and speciation” (単著), *Kwansei Gakuin University Social Science Review* (関西学院大学) Vol. 17, pp. 63-84, 2013年 2月

Ⅱ. 研究発表など

- ・“Ambidextrous product development and firm performance: An empirical test of the ambidexterity hypothesis in the context of product development” (単独発表), *2012 Annual Product Development and Management Association Research Forum*, October 20-21, 2012, Buena Vista Palace Hotel & Spa
- ・“Globalization, Ambidexterity, and Long-term Firm Performance: Evidence in Pharmaceuticals Industry” (単独発表), *The Strategic Management Society Special Conference Singapore*, June 7-9, 2012, Marina Bay Sands Singapore
- ・「Organizational ambidexterityと組織の長期的成長との関係—医薬品産業を題材とした実証分析」(単独発表)『2012年度組織学会研究発表大会』, 2012年 6月16日, 於 立命館大学びわこ・くさつキャンパス

【玉田俊平太教授】

Ⅳ. 学外活動

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・研究・技術計画学会評議員, 2012年10月1日～
- ・独立行政法人科学技術振興機構 科学技術情報事業戦略検討委員会委員, 2012年5月21日～2013年3月31日

Ⅴ. 教育研究助成金

- ・「デジタル時代における持続的ビジネスモデルの研究」, 科学研究費補助金基盤研究(C), 研究代表者, 2011年～2013年, 390万円
- ・「科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラム」 「未来産業創造にむかうイノベーション戦略の研究」, 2011年度戦略的創造研究推進事業 (社会技術研究開発) 研究分担者, 2011年11月21日～, 4,086万円

【山本昭二教授】

Ⅱ. 研究発表など

- ・“The effect on patient satisfaction by the interaction between a physician and a patient” (共同発表), European Association for Communication in Healthcare 2012, 2012年9月6日, University of St Andrews, Scotland, UK

Ⅳ. 学外活動

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・日本消費者行動研究学会副会長, 2011年5月～
- ・日本商業学会理事, 2010年5月～
- ・日本マーケティング学会理事, 2012年10月

Ⅴ. 教育研究助成金

- ・「選好構成理論の実証のためのシステム開発とショッピングサイトへの応用」, 科学研究費補助金基盤研究(B), 2012～, 990万円

【油谷博司教授】

Ⅳ. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・「ミャンマー・タイ ミッション」 東京都中小企業診断士協会国際部, 2012年11月22日～11月29日

(講演など)

- ・「バーゼル規制の銀行行動及び企業金融への影響」ファイナンス連続セミナー／関西学院大学ビジネススクール，2012年12月11日
- ・「ミャンマーのポテンシャル」ビジネスランチアワー／関西学院大学大阪梅田キャンパス，2013年3月5日

会計専門職専攻

【稲澤克祐教授】

I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『増補版 行政評価の導入と活用』(単著), イマジン出版, 2012年7月
- ・『日英の機関の共同設置』(共著), 日本都市センター, 2012年9月, (「第2章 英国の都市自治体における行政経営改革」を執筆, 「第3章 英国における複数自治体の共同事務総長と共同処理方式(シェアード・マネジメント)に関する報告」を翻訳)
- ・『自治体の予算編成改革—新たな潮流と手法の効果』(共著), ぎょうせい, 2012年5月 (「第1章 変貌する都市自治体の予算編成」を執筆)
- ・『公共部門における人的資源管理』(監訳), 日本都市センター, 2012年9月

(論文など)

- ・「自治体における予算編成改革—その動向と改革の際の留意点—」(単著), 『月刊 地方自治職員研修 臨時増刊』(公職研)第102号, 第46巻通巻第645号, pp. 92-102, 2013年3月
- ・「英国における「国と地方の協議の場」—地方財政に係る協議の場を中心に—」(単著), 『都市とガバナンス』(日本都市センター)第19号, pp. 27-38, 2013年3月
- ・「自治体の歳入確保に向けて, 今, 心にとめておきたいこと」(単著), 『地方財務 12月号』(ぎょうせい)第702号, pp. 2-13, 2012年12月
- ・「外郭団体改革と自治体行財政」(単著), 『月刊 地方自治職員研修』(公職研)通巻第634号, pp. 32-34, 2012年7月

IV. 学外活動

(講演など)

- ・全国市町村職員国際文化研修所における研修講師
- ・日本経営協会行政本部, 同協会中部本部, 同協会関西本部, 同協会九州本部における研修講師
- ・都道府県職員への職員研修: 群馬県, 広島県, 岐阜県, 兵庫県の職員研修講師
- ・市町村職員への職員研修: 広島県市町職員, 福岡県の市町村職員, 大阪府の市町村職員に対する職員研修講師。および, 埼玉県秩父市役所, 長野県茅野市役所, 岐阜県関市役所, 鳥根県津和野町役場, 埼玉県久喜市役所, 広島県三原市役所, 福岡県飯塚市役所, 愛知県飛島村役場, 三重県伊賀市役所における職員研修講師。

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・外務省政策評価アドバイザー委員，2006年8月～
- ・全国知事会頭脳センター（政策シンクタンク）専門委員，2006年8月～
- ・川西市経営評価委員会委員長，2012年5月～
- ・東大阪市包括外部監査人補助者，2011年6月～
- ・枚方市施策評価会議座長，2010年5月～2013年3月
- ・篠山再生計画推進委員，2009年10月～
- ・秩父市行政経営アドバイザー，2008年4月～
- ・あいち市場化テスト監理会議座長，2009年4月～2013年3月
- ・大阪市提案競争型民間活用監理会議座長，2008年8月～2012年8月
- ・茅野市行政アドバイザー（行政経営分野），2004年6月～
- ・貝塚市行政評価推進アドバイザー，2006年6月～
- ・三原市行政アドバイザー，2008年4月～
- ・富士市経営会議経営アドバイザー，2007年10月～2013年3月

【石原俊彦教授】

I. 著書・論文など

（論文など）

- ・「地方行革と職員の創造力向上」（単著），『ガバナンス』（ぎょうせい）第134号，pp. 27-29，2012年6月。
- ・「特例市・中核市の統合と自治体職員」（単著），『ガバナンス』（ぎょうせい）第142号，pp. 25-27，2013年2月。
- ・「英国地方自治体における財務管理と最高財務責任者の役割」（共著），『ビジネス&アカウンティング レビュー』（関西学院大学経営戦略研究会）第11号，pp. 85-100，2013年3月。

IV. 学外活動

（学会役員，兼業，公職など）

- ・国際公会計学会常務理事，2010年9月4日～
- ・日本公認会計士協会本部理事，2010年7月7日～
- ・内閣府第30次地方制度調査会委員，2011年8月24日～

V. 教育研究助成金

- ・「わが国地方自治体監査制度の再構築に向けた日本型統合的公監査フレームワークの開発」，文部省科学研究費補助金挑戦的萌芽研究，2012年～，270万円

VI. その他

(海外での活動など)

英国勅許公共財務会計協会 (CIPFA) 名誉会員, 2009年11月23日～

【加藤雄士教授】

I. 著書・論文など

(論文など)

- ・「経営者の無意識から言葉を抽出する方法に関する考察－経営理念の作成のために」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究会) 第10号, pp. 1-23, 2012年9月
- ・「無意識的アプローチによる経営理念の作成と浸透に関する考察－T社の経営幹部4人による経営理念の作成と浸透の試み－」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究会) 第11号, pp. 1-34, 2013年3月

IV. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・産学連携 OFF-JT プログラム (高度金融人材育成プログラム) 経済産業省／高度金融人材産学協議会, 2012年10月

(講演など)

- ・「経営に活かす決算書の活用法」, 中小企業大学校瀬戸校研修, 2012年7月18日～20日
- ・「経営者が知っておきたい会計知識～経営に活かす決算書の活用法～」, 中小企業大学校人吉校, 2012年6月21日～22日
- ・税務職員向け経営学講義, 税務大学校大阪研修所, 2012年12月～2013年1月

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・東海税理士会岡崎支部選挙管理委員長, 2012年10月～

【中島稔哲准教授】

I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『IFRS 国際会計基準の基礎〔第2版〕』(分担執筆), 中央経済社, 2012年4月, (「法人所得税」と「会計方針, 会計上の見積りの変更及び誤謬」を執筆)
- ・『新版 基本簿記論』(分担執筆), 中央経済社, 2012年4月, (「決算3 (損益の整理・消耗品・引出金)」を執筆)
- ・『ビジネス会計検定試験公式テキスト1級〔2012-13年版〕』(分担執筆), 中央経済社,

2012年9月、「繰延資産と研究開発費」と「税効果」を執筆
(論文など)

- ・「税効果会計の方法に関する一考察」(単著),『ビジネス&アカウンティングレビュー』
(関西学院大学経営戦略研究会)第11号, pp. 57-67, 2013年3月

Ⅵ. その他

- ・「税理士・会計士受験ハイパー・トレーニング PLUS・1 財務諸表論：財務会計の機能と会計基準・「企業会計原則」」(単著),『会計人コース』(中央経済社)第47巻第11号, pp. 119-131, 2012年9月
- ・「税理士・会計士受験ハイパー・トレーニング PLUS・2 財務諸表論：利益計算と資産会計」(単著),『会計人コース』(中央経済社)第47巻第12号, pp. 125-135, 2012年10月
- ・「税理士・会計士受験ハイパー・トレーニング PLUS・3 財務諸表論：棚卸資産・有形固定資産・リース取引」(単著),『会計人コース』(中央経済社)第47巻第13号, pp. 124-136, 2012年11月
- ・「税理士・会計士受験ハイパー・トレーニング PLUS・4 財務諸表論：研究開発費・無形固定資産・繰延資産・減損会計」(単著),『会計人コース』(中央経済社)第47巻第14号, pp.123-133, 2012年12月
- ・「税理士・会計士受験ハイパー・トレーニング PLUS・5 財務諸表論：負債会計」(単著),『会計人コース』(中央経済社)第48巻第1号, pp. 69-79, 2013年1月。
- ・「合格に必要な5つのチカラ」(単著),『会計人コース〔臨時増刊〕』(中央経済社)第48巻第2号, p. 9, 2013年1月
- ・「税理士・会計士受験ハイパー・トレーニング PLUS・6 財務諸表論：金融商品」(単著),『会計人コース』(中央経済社)第48巻第3号, pp. 97-108, 2013年2月
- ・「税理士・会計士受験ハイパー・トレーニング PLUS・7 財務諸表論：純資産会計」(単著),『会計人コース』(中央経済社)第48巻第4号, pp. 107-118, 2013年3月

【西尾宇一郎教授】

Ⅳ. 学外活動

(受託・連携事業など)

- ・「企業会計方式に基づく公営事業所の経営管理手法の開発」, 受託研究, 尼崎市, 2012年4月1日~2013年3月31日

(講演など)

- ・「決算書の読み方・分析・監査の基礎講座」, 公益社団法人 日本監査役協会 関西支部, 2012年12月13日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・ 阪神水道企業団経営懇談会委員, 2008年 8月29日～
- ・ 競艇事業経営研究会座長(尼崎市), 2012年 4月 1日～2013年 3月31日
- ・ 尼崎市提案型事業委託制度設計会議議長, 2012年 7月23日～2013年 1月17日
- ・ 芦屋市水道事業経営審議会委員, 2013年 2月16日～

V. 教育研究助成金

- ・ 「地方公営企業の経営健全化を実現する会計制度のあり方に関する理論的・実務的研究」, 科学研究費補助金基盤研究(C), 2012年 4月～2013年 3月, 60万円

【岡本智英子教授】

I. 著書・論文など

(論文など)

- ・ 「新株引受権と新株予約権無償割当て」(単著), 『法と政治』(関西学院大学法政学会) 第63巻第1号, pp. 99-121, 2012年 4月
- ・ 「上場会社における第三者割当増資を巡る問題—会社法制の見直しに関する中間試案・要綱案(第1次案)を中心に—」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究会) 第10号, pp. 25-42, 2012年 9月
- ・ 「会社法制の見直しに関する要綱の概略—要綱に至るまでの議論とともに—」(共著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究会) 第11号, pp. 101-117, 2013年 3月, (研究ノート)
- ・ 「非上場化を伴う MBO における取締役と監査役の義務」(単著), 『法学研究』(慶應義塾大学法学研究会) 第85巻第12号, pp. 69-84, 2012年12月, (判例研究)
- ・ 「行使条件に反する新株予約権行使による株式発行の効力—最判平成24年 4月24日—」(単著), 『ビジネス&アカウンティングレビュー』(関西学院大学経営戦略研究会) 第11号, pp. 119-130, 2013年 3月, (判例研究)

II. 研究発表など

- ・ 「株主総会否決決議の取消しと提案権行使の不当拒絶」(単独発表), 2012年第3回関西学院大学商法研究会第3回, 2012年11月14日, 関西学院大学法学部
- ・ 「MBO における取締役と監査役が行うべき義務」(単独発表), 2012年第5回慶應義塾大学商法研究会, 2012年11月17日, 慶應義塾大学法学部

IV. 学外活動

(講演など)

- ・ 「企業法務(1)会社法①, 企業法務(2)会社法②, 企業法務(3)会社法と会計参与」, TKC・

関西学院大学新月プログラム第9期「税理士のための会計・法律講座」第4回，2012年7月7日

【杉本徳栄教授】

I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『IFRS 教育の基礎研究』（分担執筆），創成社，2012年8月，（「アメリカのIFRS教育」を執筆）
- ・『IFRS 教育の実践研究』（分担執筆），創成社，2013年2月，（「事例：アメリカのIFRS教育の実際」を執筆）

(論文など)

- ・「韓国による政策の帰結－徐正雨氏のIASBメンバーの選任－」（単著），『週刊 経営財務』第3059号，pp. 32-33，2012年4月2日号
- ・「【検証IFRS 韓国・究極のフルアドプションの規制と実態】第4回『金融監督院による会計監督制度の改善①』」（単著），『週刊 経営財務』第3064号，pp. 42-46，2012年5月14日号
- ・「【検証IFRS 韓国・究極のフルアドプションの規制と実態】第5回『金融監督院による会計監督制度の改善②』」（単著），『週刊 経営財務』第3065号，pp. 24-27，2012年5月21日号
- ・「【検証IFRS 韓国・究極のフルアドプションの規制と実態】第6回『公共機関のIFRS適用規制と財務上の影響』」（単著），『週刊 経営財務』第3071号，pp. 32-37，2012年7月2日号
- ・「IFRS 任意適用について」（単著），『企業会計』第64巻第7号，pp. 4-5，2012年7月。
- ・「SEC スタッフのIFRS 組込みに関する最終報告書の意義と今後の展望」（単著），『週刊 経営財務』第3074号，pp. 36-37，2012年7月23日号
- ・「政権交代と政治主導について」（単著），『企業会計』第64巻第8号，pp. 4-5，2012年8月
- ・「【検証IFRS 韓国・究極のフルアドプションの規制と実態】第7回『金融監督業務から見たIFRS 強制適用(2)－2011年事業報告書の点検－』」（単著），『週刊 経営財務』第3078号，pp. 40-46，2012年8月27日号
- ・「IFRS 強制適用問題の種間托卵化」（単著），『国際会計研究学会年報』2011年度第2号（通号30号），pp. 61-74，2012年9月
- ・「シャピロ SEC 委員長の規制措置とIFRS 適用問題」（単著），『會計』第182巻第4号，

pp. 39-52, 2012年10月

- ・【【検証 IFRS 韓国・究極のフルアドプションの規制と実態】第8回（最終回）『IFRS フルアドプションに伴う税法と商法の改正』】（単著），『週刊 経営財務』第3083号，pp. 30-37, 2012年10月1日号
- ・『『東京オフィス』開設記念 Special Interview Part 2, 林石植・KASB 委員長 金燦洪・KASB 副委員長『韓国 IFRS アドプション後の実務対応』（聞き手）杉本徳栄・関西学院大学大学院教授』（共著），『週刊 経営財務』第3095号，pp. 38-43, 2012年12月24日

II. 研究発表など

- ・「IFRS の教育に関する研究」最終報告（共同発表），日本会計研究学会第71回大会，2012年8月30日，一橋大学，（スタディ・グループ最終報告）
- ・自由論題報告（司会），国際会計研究学会第29回研究大会，2012年9月23日，近畿大学
- ・「IFRS導入に伴う財務報告と法人税負担への影響－韓国のK-IFRS早期適用企業の検討－」（単独発表），東京大学金融教育研究センター「現代会計フォーラム」，2013年1月26日，東京大学

IV. 学外活動

（講演など）

- ・「会計制度の展開① ディスクロージャー制度」，TKC・関西学院大学新月プログラム第9期「税理士のための会計・法律講座」，2012年4月21日
- ・「会計の国際事情② アメリカの会計事情」，TKC・関西学院大学新月プログラム第9期「税理士のための会計・法律講座」，2012年4月21日
- ・「IFRS 強制適用の審議状況」，関西学院大学大阪梅田キャンパス・ビジネスランチアワー，2012年12月12日
- ・「IFRS アドプションの財務報告と法人税負担への影響」，経済産業省企業財務委員会招待講演，第24回企業財務委員会，2013年3月18日

（学会役員，兼業，公職など）

- ・国際会計研究学会監事，2011年9月～
- ・日本会計教育学会理事，2011年9月～
- ・日本会計研究学会国際交流委員会委員，2012年9月～
- ・韓国会計学会国際交流委員会委員，2010年7月～2012年6月
- ・会計大学院協会監事，2012年5月～
- ・金融庁 公認会計士・監査審査会公認会計士試験試験委員，2009年12月～

V. 教育研究助成金

- ・「国際財務報告基準に基づく財務報告の比較可能性と透明性の解明」，科学研究費助成事

業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（B），2011年～2013年，390万円

Ⅵ. その他

（海外での活動など）

- ・ American Accounting Association 2012 Annual Meeting, 2012年8月5日～8月10日
- ・ 韓国会計学会2012年冬季学術大会, 2012年12月14日～12月17日

【徳崎進教授】

Ⅰ. 著書・論文など

（論文など）

- ・ “Strategic management system design in VBM context: Findings from value-based literature review and implications for the divisional performance measurement and control”（単著）, *Business & Accounting Review* Vol. 11, pp. 35-55, March, 2013

Ⅲ. 表彰

- ・ 日本管理会計学会2012年度学会賞（文献賞）受賞, 2012年8月25日
- ・ 日本原価計算研究学会平成24年度学会賞受賞, 2012年9月8日

Ⅳ. 学外活動

（学会役員, 兼業, 公職など）

- ・ 日本管理会計学会関西・中部部会評議員, 2008年4月～
- ・ APMAA（アジア太平洋管理会計学会）運営委員, 2012年4月～

【上田耕治教授】

Ⅰ. 著書・論文など

（著書など）

- ・ 『IFRS 国際会計基準の基礎第2版』（分担執筆）, 中央経済社, 2012年4月（「第3章 3-7 金融商品」, 「第5章 5-2 収益」を執筆）
- ・ 『新版 基本簿記論』（分担執筆）, 中央経済社, 2012年4月（「第12章 その他の債権・債務の処理」を執筆）
- ・ 『ビジネス会計検定試験公式テキスト2012-13年版』（分担執筆）, 中央経済社, 2012年9月（「第3章第3節 固定資産と減損」, 「第3章第11節会計上の変更および誤謬の訂正」を執筆）

Ⅳ. 学外活動

（受託・連携事業など）

- ・ インテリジェントアレー専門セミナー「ビジネスに役立つ会計を学ぶ」（ビジネス会計

検定3級講座), 関西社会人大学院連合/キャンパスポート大阪, 2012年6月~7月
(全5回)

- ・インテリジェントアレー専門セミナー「ビジネスに役立つ会計を学ぶ」(ビジネス会計検定3級講座), 関西社会人大学院連合/キャンパスポート大阪, 2013年1月~2月
(全5回)

(講演など)

- ・「循環取引事例分析」, 「循環取引事例分析と営業取引不正事例分析」/日本公認会計士協会関西三地区共催研修会, 2013年3月21日

(学会役員, 兼業, 公職など)

- ・金融庁 公認会計士・監査審査会 公認会計士試験 試験委員, 2008年12月~2012年11月

【山地範明教授】

I. 著書・論文など

(著書など)

- ・『新版 基本簿記論』(分担執筆), 中央経済社, 2012年4月, (「決算1 (概要と現金過不足・売上原価計算)」を執筆)
- ・『ビジネス会計検定試験® 公式テキスト1級 [2012-13年版]』(分担執筆), 中央経済社, 2012年8月, (「金融資産」および「金融負債」を執筆)
- ・『エッセンシャル財務会計』(共著), 中央経済社, 2013年3月, (第11~13章, 第15~23章を執筆)

(論文など)

- ・「支配概念をめぐる論点-連結会計との関係を中心に」(単著), 『企業会計』第64巻第9号, pp.128-132, 2012年9月
- ・“IFRS Adoption in Japan: Road Map and Challenges” (共著), *Journal of Business and Accounting*, Vol. 5, No. 1, pp. 59-69, Fall 2012
- ・「受けてみたい会計大学院の授業, 第二回 関西学院大学大学院経営戦略研究科「財務会計課題研究」」(単著), 『税経セミナー』第57巻第13号, pp.4-5, 2012年12月

II. 研究発表など (司会, コメンテーターなどを含む)

- ・自由論題報告の司会, 日本会計研究学会関西部会, 2012年12月8日, 流通科学大学

IV. 学外活動

(講演など)

- ・「IFRSをめぐる最近の動向」, ビジネスランチアワー/関西学院大学大阪梅田キャンパス, 2012年9月19日

- ・「IFRS をめぐる IASB と米国の動向」, 兵庫県経営者協会税経委員会・経理想話会／特別研修会, 2012年11月16日
- ・「IFRS をめぐる最新の動向」, アカウンティングスクール新春セミナー／会計・監査の最新動向, 2013年1月9日

Ⅵ. その他

(海外での活動など)

- ・ American Accounting Association 2012 Annual Meeting, 2012年8月3日～8月9日